

## 平成16年度 第一回経営者懇談会 開催される

札幌空調衛生工業協会主催による平成16年度第一回経営者懇談会が11月30日（火）、京王プラザホテル札幌にて約90名の会員を集め、札幌市都市局建築部より荒川正一設備担当部長、田中芳章機械設備課長を講師に迎え開催された。

渡辺正博経営担当理事の開催の辞に始まり、池田薫会長の挨拶に続き、講演へと進行しました。

荒川部長より、「施設の改修及び省エネルギーについて」と題し、「これからはリフォーム、リニューアルの時代で、今ある施設を有効に利用していくことになる」と改修工事が増えていく傾向にあると説明。その改修工事では難しい技術を要するものが出てくるので、各企業が技術研修などで対応するよう要請した。また子供や高齢の利用者に対応した施設づくり、市民参加の施設づくりの方向になるため、これからの現場代理人は「技術だけではなく、コミュニケーション能力も必要になってくるのでは」と述べた。さらに「実際施工に当たっていく上で、こうした方がいいということがあれば提案してほしい。省エネを含めどうすればその地域の人に喜ばれ、快適な施設になるかなどを施設の中身を理解して施工に当たって」とも語った。

続いて、田中課長より、「新エネルギー及びその他市政情報について」と題し、雪冷熱システムや地中熱利用ヒートポンプシステムなど新エネルギーシステムについてモエレ沼公園ガラスのピラミッドや施工中の屯田北地区中学校での導入例を挙げながら説明した。また、札幌市独自のコールセンターや元気ビジョンなど最近の市政情報についても講話をいただきました。

最後に、小林事務局長より、事業計画の取組状況についての報告、及び新入会員・異動代表者の紹介があった。



▲札幌市都市局建築部  
荒川正一設備担当部長



▲札幌市都市局建築部  
田中芳章機械設備課長



新入会員・異動代表者の方々